

## 特集

# むすんで つないで こだいら交流会 開催

11月16日（土）小平市中央公民館の2階ホールで、『むすんで つないで こだいら交流会』が開催された。主催は中央公民館利用者と職員の友の会「中央公民館フレンズ『結い』」である。企画は、平成25年こだいらふるさと冊子Vol.2を編集作成したメンバー。今回の「特集」はその報告である。

## 『こだいらふるさと冊子』とは

ふるさと小平を多くの方に語っていただき、それを書きつづり、冊子としてまとめる中央公民館主催のパソコン講座『こだいらふるさと冊子編集プロジェクト』。今年それに応募したメンバーで作成したのが『やっぱりこだいらが好き。Vol.2～むすんで つないで こだいら～』である。昨年、小平市制施行50周年を記念して同じ趣旨で作成した冊子の第2弾でもある。パソコンのスキルを学ぶ以上に、取材していく中で出会った方々はみな住み慣れた小平のために活躍している方、自分を活かしてくれた小平のために何か恩返しをと考えている方たちで、そのあつい思いをたくさん知ることができた。従ってこの冊子には、足を運んでみないと、話を聞いてみないとわからない小平のよさ、今までに気付かなかつた小平のよさがたくさんつまっている。



(右)平成25年 Vol.2

こだいらふるさと冊子

(左)平成24年市制施行50周年 Vol.1 こだいらふるさと冊子



活動等を紹介する取材協力の方々

## こだいらのよさを語り合う交流の場へ

今回の催しは「昨年は多くの方々になかなか広められなかつたのでお披露目の機会を」、さらには「取材先の方々に感謝も込めて発刊記念会を」という発想だった。しかし練っていく過程で、「小平のよさがたくさんつまつた語りの場なのに、私たちと取材先の方々だけの交流ではもったいない」と思うようになり、「取材先の方同士、さらには、広く市民の方々も交えて、ふるさとこだいらのよさを分かち合い、共有していく場をつくっていこう」と、市報やチラシで広く案内した。

### 当日のプログラム(1:30～3:30)

- オープニング シャンソン  
歌：NMCギャラリー・オーナー木下 福子さん  
ピアノ伴奏：湯田 薙希さん
- 冊子完成までのドキュメント映像上映
- 編集指導者、パソコン指導者の紹介とあいさつ  
ほのぼの情報ネット代表 松永 和子さん  
小平シニアネットクラブ 上田 久和さん
- 取材協力者の紹介とスピーチ
- アカペラコーラス：Rain On Tuesday
- 三味線・太鼓演奏  
ストリートミュージシャン：池畠 健一さん
- 『新こだいら音頭』演舞  
若藤会：藤間 喜次郎さん 他  
ダンスパフォーマンス集団 追  
：小野寺 記代美さん 他
- アコースティック・デュオ：モロコシボーカーズ
- 主催者「結い」あいさつ 小平市中央公民館長
- 自由歓談等

## 多彩なゲストで深まる交流

前回と今回の取材協力の方々はもとより、指導していただいた方々、冊子完成までのドキュメント映像の音楽面で協力していただいた方々をお呼びし、ある方には演奏を、またある方には冊子の記事にもあった『新こだいら音頭』の踊りを披露していただく中で、多くの方と交流することができた（詳細はプログラム参照）。当日は百名以上の方々に来ていただき、「小平に住んで30年。やっと地域の楽しさがわかりました」「改めて小平がスキになりました」等の感想をいただいた。終了後出演していた音楽関係の方々が輪になって何か打ち合わせをしていたが、今後の交流のきっかけになったとのこと。出演していただいた方々はもちろんのこと、参加していただいた多くの方々に感謝するとともに、この冊子をきっかけに「やっぱりこだいらが好き」という思いが広がっていけばと願っている。※上記の2冊の冊子は市内公民館で無料配布中。また、市内各図書館でも閲覧可能。

執筆：こだいらふるさと冊子編集部 藤川 喜久男